科目名	人工知能と倫理							年度	2026
英語科目名	AI and Ethics							学期	前期
学科・学年	ＡＩシステム科 １年次	必／選	必	時間数	15	単位数	1	種別※	講義
担当教員	安孫子 かおり	教員の実務経験		実務経験の職種					

【科目の目的】

AIの倫理的側面を理解し、リスクマネジメントやプライバシー保護、関連法制度に関する基礎知識を習得する。安全で信頼性の高いAIシステムを構築できる次世代AIエンジニアを目指す。

【科目の概要】

AIの倫理的課題、関連法制度、プライバシー保護の基礎を講義形式で学ぶ。デジタルスキル標準のビジネス倫理、リスクマネジメント、プライバシー保護スキルを参照し、AIシステム開発・運用における責任と役割の理解を深める。

【到達目標】

AI技術の社会的影響と倫理的課題を説明でき、関連法制度やプライバシー保護の重要性を理解できる。倫理的観点からAIシステムの設計・開発、運用における責任を認識し、安全なAIシステム構築への基礎的知識を習得する。

【授業の注意点】

本講義はAIシステムの倫理的側面を学ぶ基礎科目です。AI関連法制度やプライバシー保護の概念理解に重点を置きます。将来的なAIシステム開発・運用において、倫理的判断を行うための基盤となるため、主体的に学習してください。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル５ 優れている	レベル４ よい	レベル３ ふつう	レベル2 あと少し	レベル１ 要努力
到達目標 A	AI倫理の多角的な課題を深く説明できる	AI倫理の主要課題を具体的に説明できる	AI倫理の基本的な課題を説明できる	AI倫理の課題を一部説明できる	AI倫理の課題説明に努力が必要
到達目標 B	法制度とコンプライアンスを深く理解し説明	法制度とコンプライアンスを具体的に理解	法制度とコンプライアンスを理解	法制度の一部を理解できる	法制度理解に努力が必要
到達目標 C	保護とリスクを深く説明し対策を提案	保護とリスクを具体的に説明できる	保護とリスクの基本を説明できる	保護またはリスクの一部を説明	保護とリスク説明に努力が必要
到達目標 D	設計開発における倫理の重要性を深く認識	設計開発における倫理の重要性を認識	倫理的観点の設計開発重要性を理解	倫理的観点への意識が不足	倫理的観点認識に努力が必要
到達目標 E	批判的思考で多角的に課題考察	批判的思考で具体的な課題考察	批判的思考で課題を考察できる	課題考察に批判的視点が不足	課題考察に努力が必要

【教科書】

配布資料または指定教科書

【参考資料】

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）デジタルスキル標準（DX推進スキル標準）

【成績の評価方法・評価基準】

授業への積極的な参加と理解度を評価します。AI倫理、法制度、プライバシー保護に関する知識の習得状況と、それらを踏まえた指

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名	人工知能と倫理	年度	2026
英語表記	AI and Ethics	学期	前期

回数	授業テーマ	各授業の目的		授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	AI倫理の基本概念	AIの倫理的側面を理解する	1	AIと社会	AIの社会的影響を説明	1	
			2	倫理原則	AI倫理の基本原則を認識		
			3	DXスキル標準	ビジネス倫理の項目を理解		
2	AIと法制度	関連法規の基礎を学ぶ	1	法規制の必要性	AI法規制の背景を理解	1	
			2	国内外の動向	主要な法制度例を認識		
			3	コンプライアンス	遵守の重要性を把握できる		
3	プライバシー保護	データ保護の知識を習得	1	個人情報	個人情報保護法を説明できる	1	
			2	データ活用	データの適切な利用を理解		
			3	リスク対策	プライバシー侵害リスクを認識		
4	AIのリスクマネジメント	リスク回避策を理解する	1	信頼性確保	AIシステムの信頼性を追求	1	
			2	セキュリティ	セキュリティ要件を理解する		
			3	倫理的設計	倫理的観点から設計を考察		
5	AI倫理の応用と未来	課題への対応力を養う	1	事例研究	具体的事例から倫理問題を分析	2	
			2	批判的思考	AI課題を多角的に考察できる		
			3	持続可能性	AIと社会の共存を考える		
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等